

■源氏物語講座

講座番号② 源氏物語講座「紫上の死の噂に人々の動揺、平癒して後の
病弱な身と仏道への祈願」

日 時:7月26日(土)
講 師:伊井 春樹(当館名誉館長)
会 場:研修室1・2

講座番号③ 源氏物語講座「紫上の仏道への思いの日々と光源氏の苦慮」

日 時:9月13日(土)
講 師:伊井 春樹(当館名誉館長)
会 場:研修室1・2

■歴史講座

講座番号② 親子で体験!学ぼう戦時下のくらし

日 時:7月27日(日)【午前】11:00～12:00(小学校1～4年生)
【午後】13:30～14:30(小学校5年生以上)

講 師:松井 寿(当館学芸員)
平井 誠(当館学芸員)
会 場:研修室1・2

■古文書講座

講座番号② 伊能忠敬測量関係文書を読む 2 ―大浦清家文書より―

日 時:6月29日(日)
講 師:安永 純子(当館学芸員)
会 場:研修室1・2

■民俗講座

講座番号② シルクを知ろう!体験しよう!

日 時:7月19日(土)
講 師:宮弓 理佐氏(西予市野村シルク博物館職員)
会 場:研修室1・2

受講時の
お願い 講座の写真撮影、録画・録音はご遠慮ください。

体験講座
てづくり天体望遠鏡で
夜空をみよう! 8/5(火)
18:00～20:30頃(予定)

天体望遠鏡を自分で作って、
実際に星や月をみてみよう!
望遠鏡の使い方・星座の見つけ方も学ぼう!

【講師】近藤 菜美子 氏 高橋 智子 氏(愛媛県総合科学博物館 職員)
【参加費】¥4,000程度 【応募締切】7月15日(火)
【対 象】小学生以上(もちろん大人の方も大歓迎!)
※小学生の方には必ず保護者の同伴が必要です。
(同伴の方は保険料のみ頂きます)

定員
20名

申込方法 当館HPの講座申込フォーム・お電話からお申し込みください。

お問い合わせ 企画普及グループ・歴史文化講座係
TEL (0894) 62-6222 FAX (0894) 62-6161

愛媛県歴史文化博物館 No.122
歴博だより
Museum of EHIME History and Culture News

渡辺おさむスイーツアート
かわいい
お菓子のミュージアム

2025 7/12 SAT - 8/31 SUN

※フリップ・三脚等の使用はご遠慮ください。
会場内 撮影OK

Photo: IIDA KAZUNA

夏休み期間の開館について

7月20日(日)～9月1日(月)は
休まずに開館します。

展示スケジュール		2025.7-2026.3
2025 7	特別展「渡辺おさむスイーツアート かわいいお菓子のミュージアム」 2025年7月12日(土)～8月31日(日)	常設展 えひめの歴史と文化 新常設展 密●空と海―内海清美展
8		
9		
10	特別展「ヨシタケシンスケ展かもしれない」 2025年9月20日(土)～11月24日(月・振休)	
11		
12		
2026 1		
2	特別展「伊予の経塚名品展 ～堂ヶ谷経塚と松浜経塚～」 2026年2月14日(土)～4月5日(日)	
3		

ご利用案内

■開館時間 9:00～17:30(入館は17:00まで)
■休 館 日 月曜日第1月曜日は開館、翌火曜日が休館。(下記カレンダーをご参照ください)
■観 覧 料

	区分	一般	団体
常設展・ テーマ展	大人(高校生以上)	580円	480円
	小・中学生	無 料	無 料
	65歳以上	300円	250円
新常設展	観覧無料		

※特別展の観覧料はその都度定めます。 ※団体は20名以上です。
※未就学児は無料です。
※テーマ展をご覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。

Museum Calendar 2025.7-9

7月			8月			9月											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
			1	2	3	4	5				1	2	3	4	5	6	
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

イベント 休館日

愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営:指定管理者 いよてつ総合企画
〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2 電話:0894-62-6222
【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>
●発行日 令和7年6月10日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館

観覧料: 大人(高校生以上) 1,200円(900円)、65歳以上 800円(550円)、小・中学生 600円(500円) ※未就学児無料 ※()内は20名以上の
団体料金 ※特別展観覧券で常設展示もご覧いただけます 主催:愛媛県歴史文化博物館 協力:渡辺おさむアトリエ 企画協力:M&M COLOR 後援:愛媛県市町教育委員会連合会・
愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや

歴史

二宮敬作書状

差出人には二宮敬作の号である「如山」、受取人には「おしけとの并二小供御衆中」とあります。敬作は磯崎浦（八幡浜市保内町）出身で、シーボルトの初期の門人。シーボルトが再来日した際には長崎で再会を果たしています。

書状には敬作の長男である二宮逸二、甥である三瀬諸淵の近況が記されています。逸二については、対馬（長崎県）に派遣していたところ、10月3日に長崎の敬作のもとに無事に帰宅したとあります。文久元年3月にロシア軍艦のポサドニック号が対馬の芋崎浦を占拠し、外交問題となっていますが、逸二が敬作の指示により対馬に入り、情報収集を行っていたことがわかります。

諸淵については、「周三（諸淵）事江戸にてふし（無事）、彼是と申事有之候よしにて如何哉と存候」とあり、シーボルトが幕府の外交顧問となった際に通訳として一緒に江戸に入ったものの、何かトラブルに巻き込まれていることを暗示しています。諸淵はシーボルトが外交顧問を解任された後、江戸の佃島において長い投獄生活を送ることになりますが、書状には「周三も命さへあれば」という文言も記されており、自身もシーボルト事件で投獄された敬作としては、何か悪い予感がしていたのかもしれません。

（学芸課長 井上 淳）

年代：文久元（1861）年11月5日
法量：本紙16.2cm、横58.3cm
所蔵：当館蔵



歴史

『キンダーブック』～保育絵本にも反映された戦時色～

大正15（1926）年に幼稚園令及び幼稚園令施行規則が制定され、保育項目に遊戯、唱歌、談話、手技のほか、新たに観察が加えられました。そして、昭和2（1927）年に愛媛県温泉郡小野村（現松山市）出身の高市次郎（1876～1957）が創立したフレーベル館から日本初の保育絵本『キンダーブック』が創刊されました。同誌には「観察絵本」の副題がついており、幼児教育の変化を踏まえ日常生活の観察に主眼をおいた絵本でした。

昭和6年の満州事変に続いて、同12年に日中戦争が始まると、戦争の長期化と拡大化により日常生活は次第に戦時色でおおわれました。子どもの世界も例外ではありません。今回紹介している『キンダーブック』は昭和13～14年にかけてのものです。表紙には軍馬にまたがる兵士、軍服を着た子ども、母親と慰問袋を用意する子どもなどが描かれています。中面でも勇ましく戦う兵士のほか、出征兵士を見送る子ども、戦争ごっこ、で遊ぶ子どもなどが描かれています。

出征する兄を描いた場面では「ボク ノ ニイチャン シュツセイ（中略）ボク ハ ウレシイ ウラヤマシイ」と記載されていますが、こうした絵本の描写は純粋な子どもたちに兵士への憧れを抱かせたことでしょう。本資料は日常生活の観察に主眼をおく幼児教育も戦時色に染まった歴史を伝えています。戦後80年の今年は、戦争と平和について考えるよい機会ではないでしょうか。

（専門学芸員 平井 誠）

※『キンダーブック』は、テーマ展「戦後80年 戦時下のくらし」で展示します。

所蔵：当館蔵
年代：昭和13～14（1938～39）年



テーマ展

戦後80年 戦時下のくらし

令和7年7月12日（土）～8月31日（日） 会場：文書展示室

今年の夏で終戦から80年を迎えます。戦争体験者の高齢化により戦争の記憶や教訓をいかにして伝え、継承するかが社会全体の大きな課題となっています。

本展では出前授業や来館プログラムとして実施してきた「戦時下のくらし」の内容を中心に、関連する戦時資料や聞き取り調査も加えて展示します。戦争の悲惨さと平和の大切さを伝える機会となれば幸いです。



投下伝単（当館蔵）



空襲後の松山市（加工データ当館蔵／原資料米国国立公文書館蔵）



戦時下のおもちゃ（当館蔵）



戦時中の双六（当館蔵）

渡辺おさむスイーツアート

かわいい お菓子のミュージアム

Sweet PANDA 2021年 クレール少女 2018年

特別展開連イベント

渡辺おさむ ギャラリートーク

7月12日（土）13:00～
8月3日（日）13:00～
※申込不要
※要特別展観覧券

渡辺おさむワークショップ ※要申込・先着順 ※博物館ホームページよりお申込みください。

スイーツデコで 牛鬼ブーヤレをつくろう

① 7月12日（土）14:00～15:30
② 8月3日（日）14:00～15:30
各回定員：20名 材料費：1,600円
協力：宇和島名産即売所

スイーツデコで お菓子の家をつくろう

① 8月2日（土）14:00～15:30
② 8月3日（日）10:30～12:00
各回定員：20名 材料費：1,500円

れきはくのアシあと

5月3日（土）～5月6日（火・振休）にゴールデンウィークイベントを開催いたしました。5月3日～5月5日の3日間は昨年に引き続き今年も「よい武者にへんしん!!」のイベントを開催いたしました。



皆さん重たい鎧・兜などを着てポーズを取っている様子は大変そうでしたが、まさに本物の武者になった感じで楽しそうに体験をしていただけました。

また、ワークショップでは「段ボールキットでかぶとをつくろう」を実施し、つくった兜を被りながら館内を歩き回っている子供たちも見受けられました。

また、「ハーバリウムペンをつくろう」においても皆さんハーバリウムの中に入れるプリザーブドフラワーの種類を選び、自分だけのオリジナルハーバリウムペンをつくり満足している様子が見受けられました。

ゴールデンウィーク期間中は高校生のボランティアの方にご協力いただき、各イベントともにスムーズに運営することができました。

この場をお借りして御礼申し上げます。

